

■市民・各種団体等から寄せられた意見・要望に対する事務局の考え方  
 (平成28年12月4日ワークショップでの意見・要望まで整理)

資料1-9

種別	番号	意見要望事項の概要		指摘に対する事務局の考え			施設構想素々案 反映頁・箇所
				構想との関連	区分	備考	
現状の認識について	1	「市民から遠い存在」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	2	「展示物に変化が無い」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	3	「観光地化しており市民から乖離している」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	4	興味が無い「そもそも松本城とセット」「博物館といえば、というテーマがない」「松本城のおマケ」「魅力が不明」「いつでも行けると思うと…」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	5	暗い・古い「面白みがない」「明るさがない」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	6	内容がよくわからない「見せ方に工夫が無い」「見るだけ」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	7	市民の寄附品がしまわれたまま「展示物の入れ替えが少ない」「豊富な収蔵品をもっと見たい」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	8	アピールができていない「地元の私が来訪者に説明できない」「地元住民の認識が薄い」	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	9	学芸員に話したいと思っても館内にいない	→	△	△ 継続検討	博物館の現状 博物館協議会等で協議	-
	10	立地が活かされていない	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	11	収蔵環境について、施設の狭隘化と老朽化が進行している	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10
	12	年代順に資料が見られることを評価する意見がある一方で、全体的に内容が薄い、掘り下げられていない	→	○	○ 構想に反映	博物館の現状	10

	13	館内の暗さ	→	○	○ 構想到 反映	博物館の現状	10
	14	休憩室から見える北アルプスと松本城の景観を評価するが、その眺望が活かされていない	→	○	○ 構想到 反映	博物館の現状	10
			→				
館の位置付けについて	15	旧態依然の博物館のイメージを打破し、既成概念から飛び出した博物館にし、市民が利用する博物館にしてほしい。	→	○	○ 構想到 反映	市民利用	26
	16	地元としては地域の活性化に資するものを欲している。その考えの中で、リピーターの獲得が最も重要だと考える。	→	○	○ 構想到 反映	リピーターの重要性	26
	17	基幹博物館は松本の歴史、文化、そして松本城の歴史、資料等を知る学ぶ場にもなり、よって、松本城に近いところが望ましい。	→	○	○ 構想到 反映	建設予定地選定理由	22
	18	松本城に負けないような博物館にしていきたい。	→	○	○ 構想到 反映	より魅力的な施設となるよう検討	26
	19	博物館が「イベント屋」にならないように。イベントがないと博物館に行かない、ということがないように。	→	△	△ 継続検 討	博物館としての従来機能の充実 一方で、市民利用の観点での事業展開	-
	20	検討のベースに常に市民が位置付けられているようにしていただきたい。	→	○	○ 構想到 反映	市民利用	26
	21	二度三度と、もう一回行ってみたいと思わせる博物館にしてほしい。	→	○	○ 構想到 反映	リピーターの重要性	26
	22	博物館に行けば何か得られる期待感、「ちょっと博物館に行ってくる」というフレーズが出てくるような身近さ。	→	○	○ 構想到 反映	市民利用	26
	23	館を起点にして外へ広がる視点が大切。	→	○	○ 構想到 反映	まる博構想	10
24	社会的共通資本として、市民が気楽に訪れ、親しみやすく、ゆっくりでき、心休まる場所。	→	○	○ 構想到 反映	市民利用	26	
25	市民の学ぶ力を伸ばす場所、市民の文化力を育てられる博物館でありたい。	→	○	○ 構想到 反映	市民利用	26	

26	客の多少を言う前に、心に残り、影響力を与えられる博物館になること。	→	○	○ 構想到反映	基幹博物館の目的の達成	11
27	市民が対話でき、夢と希望を持てる場所。「みんなの集まれる場所」「人が気軽に寄ったり集まったりできる場所」「デートに使える」「市民の交流できる」「高齢者も楽しく過ごせる」「親子で遊びに行ける」	→	○	△ 継続検討	市民利用	-
28	街とつながる博物館（「街の中の建物の保存」）	→	○	○ 構想到反映	まる博構想	10
29	見える博物館活動（「見える研究室・収蔵庫」、「グーグルアートプロジェクトへの参加」、「バックヤードツアー」、「情報発信」）	→	○	○ 構想到反映	・見える化は議論済み ・資料情報共有・公開は必要	10
30	街を楽しむ起点	→	○	○ 構想到反映	まる博構想	10
31	収蔵環境について、施設の狭隘化と老朽化が進行していることについて、個々の資料の劣化が進んでいるのではないか	→	○	△ 継続検討	保存環境の悪化と経年による資料の劣化	-
32	資料の登録が未完了のものがある点について、寄付者の意向に沿い利活用するため、早急に解決しなければならない	→	○	○ 構想到反映	移転スケジュール	53
		→				
33	資料の保管について、保管者の視点はあるが、利用者の視点がない。依頼すれば資料がパッと出てくるようなものが構想到位置付けられればよい。	→	○	○ 構想到反映	資料の利活用	33
34	早く資料登録を行っていただきたい。	→	○	○ 構想到反映	移転スケジュール	53
35	収蔵庫を充実してほしい。ただし収蔵庫の中がどういう状態がいいのか考えること。何でもかんでも収納するという考えではなく。	→	○	○ 構想到反映	収蔵方法の検討	31
36	他館との機能分けをしたうえで、収蔵庫の大きさも考慮して決めること。	→	○	△ 継続検討	同上	-
37	なんでもデジタル化というわけにはいかないが、「どこでも見られる」は大切ではないか。また、デジタル化したものについては、セキュリティ（加工や流用）や著作権に注意が必要。	→	○	○ 構想到反映	資料の利活用	31
38	収蔵検討委員会を設ける必要があるのではないか。	→	×	△ 継続検討	収蔵方法の検討	-

い て	39	収蔵庫の見える化	→	○	○ 構想到 反映	収蔵展示	35
	40	コレクション保管室のようなものを設け、他のものと ランクが上の空間で保管できないか。	→	○	× 構想到 反映なし	材質・湿温度等の区分による収蔵を実施	-
	41	資料の分散管理も必要ではないか。	→	○	△ 継続検 討	原則的には一か所の集中管理が望ましい。	-
	42	H28.10・11月アンケート3(1)収蔵 回答結果	→	○	○ 構想到 反映	全体の4割弱がチェック	26
	43	「収蔵スペースは大きくとると街中立地の特性を活か せない」	→	○	△ 継続検 討	全体面積と諸室の構成の中で検討	-
			→				
	44	新博物館には、浮世絵とかを展示し観光客にうって てほしい。	→	○	△ 継続検 討	展示テーマの中で検討	-
	45	映像を使う展示をしてほしい。	→	○	△ 継続検 討	実施を検討	-
	46	基幹博物館は、自然科学の充実も含め、市民、観光客 が松本の自然と文化を楽しく学ぶことができる展示構 成などもあわせて検討していく。	→	○	○ 構想到 反映	展示テーマの中で実施	38
	47	自然科学分野を充実してほしいという意見がある。	→	○	△ 継続検 討	同上	-
	48	「いつ来ても同じ展示」と言われることが多い。	→	○	○ 構想到 反映	定期的な展示替えを実施	44
	49	展示する資料も、身近なモノ（少し昔の道具や衣類） があるので、来館者同士の話題にもなる。身近なも ので伝えてほしい。	→	○	△ 継続検 討	展示テーマの中で実施	-
	50	体験できる空間・場がほしい。	→	○	○ 構想到 反映	ハンズオン、体感・経験ができる場を検討	44
	51	郷土の部屋（偉人や松本の特徴的な事件を取り上げ る）や博物館の成り立ちを展示できると良い。	→	○	△ 継続検 討	展示テーマの中で取り上げる。	-

52	生糸についての展示テーマがない。	→	△	△ 継続検討	同上	-
53	(仮称)親子の博物縁について、「遊びを通して学べる」よりも「体験」というフレーズの方がよいのではないか。	→	○	△ 継続検討	名称等は今後検討	-
54	国産農業機械についても優れた実績を有しているので、その点も含めて展示していただきたい。	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で検討	-
55	地区公民館で展示する等、地域との結びつきを出してもらいたい。	→	△	○ 構想に反映	実施中	10
56	館の入口で、松本全体を理解しうるような映像などを上映してはどうか。	→	○	△ 継続検討	ビジターセンター展示の中で検討	-
57	合併地区の展示を2～3はほしい。	→	○	△ 継続検討	展示テーマの中で検討 (数量は規定困難)	-
58	展示会にどれだけ人を呼び込めるかを、危機感をもって考えること。	→	△	△ 継続検討	ミュージアム・マネージメントの視点で実施	-
59	市民学芸員の日常的な勉強の成果を発表できる機会・場があると良い。	→	○	○ 構想に反映	市民ギャラリースペースの活用	42
60	子どもにわかりやすいというよりも、調べたくなるような見せ方が大切。	→	△	△ 継続検討	展示方法の検討	-
61	分館の資料展示を年間通じてできればよい。	→	○	○ 構想に反映	ビジターセンター展示の中で検討	38
62	松本市(旧1市1町4村)の展示	→	○	○ 構想に反映	ビジターセンター展示、常設展展示テーマの中で検討	38
63	資料の魅力や価値がわかる展示	→	×	△ 継続検討	展示方法の検討	-
64	伝統行事や地域のお祭りの3D映像	→	○	△ 継続検討	実施を検討	-
65	資料や伝えたい・訴えかけたいことの特性を踏まえ、実物重視・体験重視の展示構成を検討していただきたい。	→	○	△ 継続検討	展示方法及び展示テーマの中で検討	-

66	スマートフォン等を利用した説明の実施。	→	×	△ 継続検討	機械機器の導入について検討	-
67	大規模巡回展の開催は、東京などにいかなくても見られるという観点では、市民の利益になる。	→	○	○ 構想に反映	開催を検討	41
68	市民要望を取り入れながら特別展が開催できれば、「私たちの博物館」度も増すのではないか。	→	×	△ 継続検討	市民要望の把握の継続	-
69	特別展に子供向けのキャプションを用意できないか。	→	△	△ 継続検討	展示方法の中で検討	-
70	ガラス越しにでも、発掘された遺構を見られる「現場展示室」があると魅力的。	→	△	△ 継続検討	発掘された遺構の重要性にもよる（記録保存を予定）	-
71	個人史への関心 「人の経験や生き様が宝物」「人々の生活そのものが展示品」	→	○	△ 継続検討	まる博構想、基本計画等で規定	-
72	負の歴史的記録・記憶	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で実施	-
73	土地の記録・記憶（地名、旧町名）	→	△	△ 継続検討	同上	-
74	人の記録・記憶	→	△	△ 継続検討	まる博構想、基本計画等で規定	-
75	「交通機関」「街道」「水源」「古民家、昔の建物」「暮らしと自然」「自然科学分野」「神社仏閣」「製糸関係資料」「芸者（観光地としての繁栄）」	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で取り上げる。	-
76	城・城下町（「城を中心にすれば、地理、城下町の生活・民俗・文化も展開できる」「三の丸の変遷」）	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で実施	-
77	歴史 ・城下町の成り立ち ・近代・商都 ・考古・古代 ・宿場町	→	△	△ 継続検討	同上	-

78	自然（「水」、「山岳」）、自然科学 ・山岳 ・湧水・井戸（「水脈を知り、自分がどの山に生かされているかを知る」） ・地理	→	△	△ 継続検討	同上	-
79	民俗・文化・芸術 ・生活文化（「庶民の文化」「武士の生活、江戸の職人」、「ぼんぼん、青山様」、「松本だるま」） ・民俗（「伝説・民話・怪談」、「言い伝え」、「方言」） ・民芸・クラフト・ものづくり（「民芸家具の歴史」「押絵雛」「金継ぎ」） ・音楽 ・食文化（「鰯」「塩イカ」「食虫文化」「日本酒」） ・デザイン ・日本の伝統文化（「能」「茶道」「昔ながらの芸能・技術」）	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で取り上げる。	-
80	映画・小説の舞台	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で検討	-
81	体験・触れる（「バーチャル体験」、「〇〇できる、〇〇してみる」「子どもたちが集まる体験イベント」「音や食を再現」、「五感」）	→	○	○ 構想に反映	展示テーマ、（仮称）親子の博物縁等の中で実施	44
82	特別な演出・工夫（「夜やる展示」、「博物館の暗さが宿命ならば、暗いなりの雰囲気づくり」、「展示物に関するエピソード」）	→	○	△ 継続検討	博物館事業の中で検討	-
83	H28.10・11月アンケート3(1)展示 回答結果	→	○	○ 構想に反映	全体の7割弱がチェック	26
84	H28.10・11月アンケート3(2)展示 回答結果	→	○	○ 構想に反映	全体の4割弱がチェック	26
85	H28.10・11月アンケート3(2)子供向け 回答結果	→	○	○ 構想に反映	（仮称）親子の博物縁	26
86	企画やテーマの充実	→	△	△ 継続検討	常設展示と企画展の充実	-
87	展示等の工夫を求めるもの（「体験できる」）	→	○	○ 構想に反映	展示方法の検討	44

88	展示に関すること（海外のものや著名なコレクションを展示する、浮世絵を展示する、見せる工夫、自然科学分野の展示、親の目線と子どもの目線を設定する）	→	○	○ 構想に 反映	展示テーマ及び展示方法の検討	44
89	松本城に関する回答 ・天守・建物 ・国宝 ・歴史 ・城下町・街並み 等	→	△	○ 構想に 反映	展示テーマの中で実施	39
90	歴史・文化に大まかに分類される回答 ・建物（旧開智学校、旧制松本高校、蔵） ・行事・祭事（伝統的なもの、青山様、ぼんぼん等） ・道・小路（ぶり街道、善光寺街道、千国道、道から語られる歴史 等） ・伝統（暮らし、習わし、衣食住、お年寄りの昔話等） ・歴史的資料（道具、古文書、コレクション 等） ・博物館	→	△	○ 構想に 反映	同上	39・40
91	自然に大まかに分類される回答 ・山（山並み、里山、北アルプス、西山、東山、中学登山 等） ・水（水脈、池、川、湧水 等） ・空気 ・森・大木・並木 ・気候（晴天率が高い、台風の被害が少ない） ・名勝（上高地、美ヶ原、千鹿頭池 等）	→	△	○ 構想に 反映	同上	39
92	芸術に大まかに分類される回答 ・音楽（OMF 等） ・イベント（芸術に触れる機会の多さ） ・工芸 ・美術館、浮世絵博物館	→	△	△ 継続検 討	展示テーマの中で検討	—
93	「人」に大まかに分類される回答 ・人物（草間彌生、臥雲辰致、偉人、有名人、山雅サポーター 等） ・気質等（気風、考え、市民性、伝統を受け継いでいること、誇りを持っている・松本を良いと思う心、進取の気性、人柄、親切・優しい・温かい、明るさ、交流、歴史的な建造物の保存市民運動、方言・言葉、団結力）	→	△	△ 継続検 討	展示テーマの中で取り上げる。	—

94	食に関する回答 ・菓子 ・山賊焼き ・松本一本ねぎ ・果物、農産物がおいしい	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で検討 ビジターセンター展示やカフェなども含め検討	-
95	産業に関する回答 ・シルク ・ギター ・電子産業 ・工芸	→	△	△ 継続検討	展示テーマの中で検討 ビジターセンター展示も含め検討	-
96	松本山雅に関する回答	→	△	△ 継続検討	ビジターセンター展示の中で検討	-
97	活動に関する回答 ・花いっぱい運動 ・公民館活動 ・あいさつ ・元気アップ体操	→	△	△ 継続検討	ビジターセンター展示の中で検討	-
98	施設に関する回答 ・文化施設が多い ・公園・広場が多い ・病院が多い ・空港がある ・アルウィン ・母校	→	△	△ 継続検討	インフォメーションなどの情報提供を検討	-
99	まちに関する回答（感覚的な回答も含む） ・文化・自然・歴史が全てある・多様性、文化的積層がある、新旧入り混じったまち ・まちにごみがない ・楽しい、親しみやすい、都会でも田舎でもない、平和、きれい、まちの雰囲気	→	△	△ 継続検討	同上	-
100	暗さを生かした展示をすべき	→	○	○ 構想に反映	展示テーマに応じて検討	44
101	音声や映像を用いた展示解説や、体験型の展示を設けるべき	→	○	○ 構想に反映	音声・映像展示及び体験型の展示の導入	44
		→				
102	市民が自由に使えるカルチャーセンターのようなフロアを設けたらいかがか。	→	○	△ 継続検討	市民が憩える空間の整備を検討	-

103	新しい博物館は、ぜひ観光に結びつく画期的なものをつくってほしい。松本らしさにあふれた文化・観光・食べ物・人物を紹介できるサロンやホールのようなものであってほしいし、商売をしている人だけでなく住んでいる人の意見も取り入れたものとしてほしい。	→	○	○ 構想到反映	市民要望を反映した施設整備の検討	10
104	博物館には若い子たちが来るようにしてもらいたい。そのためにぜひ楽しいもの・場にしてほしい。人が滞留しその中で流れるようにしてほしい。博物館が17時で閉まって、辺りに何もなくて、人通りも途絶えてしまうようにはしてほしくない。	→	○	△ 継続検討	博物館協議会等で議論	-
105	行事食を提供するためには、今の施設よりも広いスペースが必要。他施設を借りずに調理できるようにしていただきたい。	→	○	○ 構想到反映	市民交流室を想定	47
106	現在の控室は館の奥になり不便を感じる。表の方に位置付けてもらいたい。	→	○	△ 継続検討	諸室の全体配置の中で検討	-
107	クエスチョンデスクを設けてはどうか。	→	○	○ 構想到反映	図書・情報室でのレファレンス対応を検討	45
108	食文化も大切なので、調理室を設けていただきたい。	→	○	○ 構想到反映	市民交流室を想定。（調理に特化した専用室は設けない。）	47
109	ご年配の方の話を聞く場を設けるのは、学芸員にとっても必要ではないか。	→	○	○ 構想到反映	実施中	36
110	敷居の高そうなレストランよりも、気軽に立ち寄れるカフェの方が望ましい。	→	○	○ 構想到反映	カフェ設置を検討	48
111	ミュージアムショップの拡大・充実をお願いしたい。	→	○	○ 構想到反映	実施	48
112	子どもたちが集まって学習できるフリースペースがあるとよい。	→	○	○ 構想到反映	稼働率の観点から、諸室の開放を検討	45
113	「子どものため」だけでなく、「高齢者のため」も必要。	→	○	○ 構想到反映	実施	24
114	会議やカルチャー教室などにも利用できる貸室を設けたらいいか。	→	○	× 構想到反映なし	周辺にMウイング等の貸館施設があり、博物館での貸館は実施しない。	-
115	来館者への図書・情報提供をしっかりと行うべき。中央図書館とのデータ共有や閲覧ができないか。	→	○	○ 構想到反映	・図書・情報室を設置 ・図書館との連携を検討	45

116	学芸員の得意分野も生かした学習支援があってもよい。	→	△	△ 継続検討	実施中	-
117	単なる土産物屋でないミュージアムショップを。商工会議所や企業との連携が必要。	→	○	○ 構想到反映	・実施中 ・連携を検討	48
118	市民参加（「市民が説明できる」、「自由にみんなが使える」）	→	○	○ 構想到反映	実施（一部実施中）	10
119	体験型イベント（「観察会」「井戸水飲み比べ」「縄をなう」「学芸員を囲む井戸端会議」）	→	△	△ 継続検討	実施を検討	-
120	プログラム ・生きた資料の発掘とその情報の発信（たい焼きの道具やみそ造りの桶） ・里山の自然体験からクラフトにつなげる体験型講座 ・遊び（子どもの遊び、大人の遊び） ・人気資料の把握 ・学校との関係づくりやカリキュラムの構築 ・博物館子ども相談室スタジオ	→	△	△ 継続検討	博物館事業の中で検討	-
121	H28.10・11月アンケート3(1)学習支援 回答結果	→	○	○ 構想到反映	全体の4割弱がチェック	26
122	H28.10・11月アンケート3(1)交流 回答結果	→	○	○ 構想到反映	全体の3割弱がチェック	26
123	H28.10・11月アンケート3(2)学び 回答結果	→	○	○ 構想到反映	全体の5割弱がチェック	26
124	H28.10・11月アンケート3(2)ショップ 回答結果	→	○	○ 構想到反映	全体の3割強がチェック	26
125	体験できる場・スペースの充実	→	○	○ 構想到反映	実施	45
126	学習空間を求めるもの（「自主学习スペース」）	→	○	○ 構想到反映	稼働率の観点から、諸室の開放を検討	45
127	飲食に関する空間を求めるもの（「レストラン」「カフェ」）	→	○	○ 構想到反映	カフェ設置を検討	48

128	情報発信を求めるもの	→	○	○ 構想到反映	実施	30
129	イベントを求めるもの	→	△	△ 継続検討	講座・講演会・体験学習会などを実施	-
130	企画に関すること（講座、フォーラム、商店とのコラボ、子ども・高齢者との交流、園児向けの期間を設ける）	→	△	△ 継続検討	博物館事業の中で実施	-
131	情報発信に関すること（整備事業について、博物館事業について「まるごと博物館としての分館や地域文化財の案内」「資料のオープンデータベース化」等）	→	○	○ 構想到反映	基本的に実施	30
132	「講堂はいらない」	→	○	× 構想到反映なし	学習支援の機能上、不可欠	-
133	「静かな空間にいたいので子どもの遊び場はいらない」	→	○	× 構想到反映なし	大人も子どもも楽しめる空間整備の検討	-
134	「屋内で子どもが遊び体験できる場が必要」	→	○	○ 構想到反映	同上	41
135	「会議室が必要」	→	○	○ 構想到反映	実施	50
136	一息つけるスペース（カフェ等）やミュージアムショップの充実	→	○	○ 構想到反映	同上	48
		→				
137	バスの駐車場は他所にもっていても、発着所・乗降所だけは用地の一部を使い、確保していただきたい。	→	○	△ 継続検討	周辺駐車場の配置・整備の中で検討	-
138	バスタ新宿のように、屋上にバス駐車場を設け、シャワー効果を狙うことはできないか。	→	○	× 構想到反映なし	施設の性質上、困難	-
139	博物館の建設により、千歳橋からの天守の眺望が遮られないようにしていただきたい。	→	○	△ 継続検討	継続検討	-
140	お城を中心としたまちづくりをすすめる中で、建物自体、景観・高さ等に配慮した街並みやまちづくりの中の指針、見本となるような建築物となることも大切。	→	○	○ 構想到反映	実施 （「お城周辺地区第2ブロックまちづくり協定」「松本市景観計画」）	23

141	基幹博物館建設にあたっては、高さ、デザイン等、三の丸地区の景観、文化に配慮し、三の丸地区の今後の整備の象徴となり、また松本城と市街地、城下町をつなぐ核となり、まちのにぎわいや魅力向上に寄与する存在となってほしい。	→	○	○ 構想到反映	実施	23
142	お城が見える窓があったり、屋上から山並みが見えたりすると良いのではないか。	→	○	△ 継続検討	周辺住環境を配慮した上で検討	-
143	使いやすさを前提にしてほしい。デザイン重視ではなく機能重視にすること。	→	○	○ 構想到反映	デザインも配慮した上で実施	23
144	ランドスケープデザインの観点が重要。周囲の景観にマッチする。	→	○	○ 構想到反映	実施（「お城周辺地区第2ブロックまちづくり協定」「松本市景観計画」）	23
145	建物周囲には、湧水や緑を取り入れ、ミニビオトープの空間ができると良い。	→	○	△ 継続検討	敷地内の施設の配置及び外構の中で検討	-
146	明るく入りやすい外観	→	○	△ 継続検討	周辺景観に配慮した外観を検討	-
147	防災の観点は重要だが、木材を利用し温かさや優しさを出してほしい。	→	○	△ 継続検討	公共施設としての安全性・耐久性の観点から検討	-
148	「松本らしさ」をよく考える必要がある。ここでいう「松本」に旧合併域の意識は含まれているか。	→	○	△ 継続検討	まる博構想の視点から市域全体を紹介	-
149	周囲のまちづくりと一体として考えること。	→	○	○ 構想到反映	実施（「お城周辺地区第2ブロックまちづくり協定」「松本市景観計画」）	23
150	安全性への配慮。	→	○	○ 構想到反映	実施	23
151	土井尻に馴染む外観	→	○	○ 構想到反映	同上	23
152	周辺の庭園につながる緑	→	○	△ 継続検討	敷地内の施設の配置及び外構の中で検討	-
153	フリーアクセス	→	○	○ 構想到反映	実施	23

154	人を魅了する優れたデザイン	→	○	○ 構想到反映	同上	23
155	まちの顔	→	○	○ 構想到反映	同上	23
156	まちとつながる仕掛け（「いつの間にか博物館の中に入っていた」、「博物館1階は路地状に通り抜け」「どこも入口」）	→	○	△ 継続検討	全体の諸室の配置の中で検討	-
157	眺望・ビューポイント	→	○	△ 継続検討	周辺住環境を配慮した上で検討	-
158	<p>周辺の魅力を活かす</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街の様子（「大名町エリアの近代的雰囲気と土井尻エリアの暮らしに根差した雰囲気」）</li> <li>・井戸利用</li> <li>・城内（三の丸・大手門）の意識（「街中から天守が見える」「発掘成果をそのまま展示」）</li> <li>・公共交通の見直し（「バスの乗降場設置」、「バス路線の見直し」）</li> </ul>	→	○	○ 構想到反映	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松本城三の丸エリアにふさわしい建物を検討</li> <li>・市の総合施策の中で調整</li> </ul>	23
159	<p>人々が街から博物館に吸い込まれ、再び街に吐き出される</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人びとを吸い込む（「魅力的な建築」「立地の優位性を活かす、動線計画」「魅力あるテーマ」）</li> <li>・人びとが吐き出される（「博物館から見える街の景色・山の景色」「街のインフォメーション」）</li> </ul>	→	○	○ 構想到反映	敷地内の施設及び諸室の配置の中で検討	10
160	H28.10・11月アンケート3(1)来館者設備 回答結果	→	○	○ 構想到反映		26
161	H28.10・11月アンケート3(1)透明性・安全性 回答結果	→	○	○ 構想到反映		26
162	H28.10・11月アンケート3(2)屋外広場 回答結果	→	○	△ 継続検討	広場のあり方・利用方法・周辺環境とのつながりの視点から継続検討	-
163	トイレがきれいであることやバリアフリー化（ユニバーサルデザイン化）など、来館者設備の充実	→	○	○ 構想到反映	実施	24
164	建物デザインなど外観に関すること（「ランドマーク」「周囲との調和」）	→	○	○ 構想到反映	同上	23

165	駐車場の充実	→	○	× 構想反映なし	敷地内に専用駐車場は設けない。	-
166	一人でも過ごしやすい空間を求めるもの（「屋上庭園」「芝生」「テラス」）	→	○	○ 構想に反映	周辺住環境を配慮した上で検討	51
167	駐車場の充実を求めるもの	→	○	× 構想反映なし	敷地内に専用駐車場は設けない。	-
168	博物館施設に関すること（デザイン「見た目をひく」、立地、配置、外見「きれい」等）	→	○	○ 構想に反映	実施	23
169	駐車場に関すること（「無料駐車場が必要」、「公共交通は不便」等）	→	○	× 構想反映なし	敷地内に専用駐車場は設けない。	-
170	ユニバーサル・デザイン、バリアフリー化を求める	→	○	○ 構想に反映	実施	24
		→				
171	工事車両の出入り等が心配	→	×	× 構想反映なし	周辺への影響を可能な限り抑えられるよう工事を実施	-
172	イメージ図を示した上で、建設に着手していただきたい。	→	×	× 構想反映なし	実施	-
173	7,000~8,000㎡という枠の中で議論が進んでいるようだが、規模を見直すことはできないのか。	→	○	△ 継続検討	まる博の中核施設としての機能を発揮するために必要な面積として想定	-
174	100億円をかけてまでつくる意味・意義を伝えてほしい。	→	○	○ 構想に反映	基本計画の中で記載。経費については継続して説明	1
175	予算の規模について、精査していただきたい。	→	○	○ 構想に反映	実施	53
176	物産館の併設について検討していただきたい。	→	○	△ 継続検討	ミュージアムショップのあり方の中で検討	-
177	今現在テナントとして入居されている方々への配慮をしっかりと進めていただきたい。	→	×	× 構想反映なし	誠意をもって対応中	-

178	外国人の方にも話を聞き、こういう博物館があったら行きたいとか、そういうものを反映していただきたい。	→	○	△ 継続検討	博物館の外国人アンケート要望事項を把握する中で検討	-
179	どのような経過で、どのようなふうに決定されたかしっかりしていただきたい。	→	×	× 構想反映なし	丁寧に実施	-
180	事業に関する周知が不足しているのではないか。	→	×	× 構想反映なし	更なる事業の周知を実施	-
181	学芸員の常駐や分業化について検討していただきたい。	→	△	△ 継続検討	実施	-
182	中学生や地区との連携を進めてはどうか。故郷がどういふものだったか知っておいてほしい。	→	△	△ 継続検討	同上	-
183	どんな客層が来ているのか分析を進めるべき。	→	△	△ 継続検討	実施中の来館者アンケートを分析予定	-
184	情報ネットワーク化、インターネット社会への対応が不可欠	→	○	○ 構想に反映	実施を検討	30
185	多方面での連携（基幹博物館として分館はもとより、地域の博物館・社会教育施設や大学・企業等）は極めて必要。協賛企業も必要	→	○	△ 継続検討	実施	-
186	子どもも大人も調査研究の過程を知れ、触れられ、継承することの大切さを学ぶ場が必要	→	○	○ 構想に反映	同上	10
187	質の高い学芸員の確保。学芸員の人材育成は極めて重要、あわせて市民学芸員やボランティアの育成も急務	→	△	△ 継続検討	同上	-
188	学芸員の趣味ではなく、博物館として何を訴えたいかを持ち、調査・研究を行うべき	→	△	△ 継続検討	同上	-
189	専門家と事務の円滑な協力体制がとれるように。	→	○	○ 構想に反映	実施中	50
190	民間活力の検討も一つの方策ではないか。	→	△	△ 継続検討	実施を検討	-
191	身障者や外国人観光客への細やかな対応の工夫が必要	→	○	○ 構想に反映	実施	24

その他

192	市民参加（ボランティアのように学芸業務を補助すること）	→	△	△ 継続検討	実施中	—
193	参加者自らの経験や技能を活かした活動に参加すること 市民が教育普及役として行う内容に関するもの	→	△	△ 継続検討	実施	—
194	参加者自らの経験や技能を活かした活動に参加すること 博物館を自らの文化活動の拠点として位置づけて実施する活動内容に関するもの	→	△	△ 継続検討	同上	—
195	参加者自らの経験や技能を活かした活動に参加すること 市民参加により企画運営として考えられる内容に関するもの	→	△	△ 継続検討	同上	—
196	連携（「美術館との連携」「他館への誘導」「イベントとの連携」）	→	△	△ 継続検討	同上	—
197	仕掛け・システムづくり（「江戸文化由来のリサイクルを実施→現代版松本銭の発行→現実社会で流通」、「子ども自由研究の課題提供や相談」、「ボタン一つで収蔵品が出てくる」、「情報をつなげる・マッチングする、「ミュージアムスクエア」」「古地図アプリ」）	→	△	△ 継続検討	博物館事業の中で検討	—
198	人材育成（「名物学芸員」、「市民キュレーターの育成」、「ガイド・コンシェルジュ」）	→	△	△ 継続検討	実施	—
199	まちとつながる（「キュレーターの育成」、「博物館がつなぐ街歩き」）	→	△	△ 継続検討	同上	—
200	情報発信・まちとの連携 期待感・ワクワク感を伝える。 ・企画展のテーマを公募 ・周辺住民との関係・環境づくり	→	△	△ 継続検討	同上	—
201	環境づくり・ハード整備 ・周辺環境の整備（「バス駐車場」、「土井尻内の電線類地中化」、「土手小路」「公衆トイレ」）	→	△	× 構想反映なし	市の総合施策の中で調整	—
202	無料化や市民優待など入館料に関するもの	→	×	× 構想反映なし	博物館協議会等で協議	—
203	入館料に対する優遇措置を求めるもの（「入館料の無料化」「駐車場料金の無料化」）	→	×	× 構想反映なし	同上	—

204	入館料に関すること	→	×	× 構想反 映なし	同上	-
205	整備事業への賛否や事業費の縮減に関すること（「頑張っていてほしい」、「事業に反対」、「100億円は高い、税金の無駄遣いしないように」等）	→	○	○ 構想に 反映	多様な意見及び要望を把握し検討	53
		→				